

「イオンカップ2024 世界新体操クラブ選手権」開催

イオンは、「イオンカップ 世界新体操クラブ選手権」を1994年の第1回大会から支援しています。同大会は、ボスニア紛争の激化を受け、「スポーツによる平和への貢献」を掲げて創設されました。28回目、30周年を迎えた本年は、15の国と地域から17クラブの選手たちが参加し、今年のパリオリンピックで活躍した選手を含む強豪選手が華麗な技を披露しました。クラブ対抗では、米国が1位となり、イオン（日本）は7位と健闘しました。

大会成績

クラブ対抗

- 1位 パーロ/パシフィック(米国)
- 2位 デルギナ・スクール(ウクライナ)
- 3位 ギナスティカ・ファブリアーノ(イタリア)

シニア個人総合

- 1位 ソフィア・ラファエリ(ギナスティカ・ファブリアーノ/イタリア)
- 2位 アリーナ・ハルナスコ(中立選手)
- 3位 タイシア・オノフリチュク(デルギナ・スクール/ウクライナ)

ジュニア個人総合

- 1位 タイシア・レドカ(デルギナ・スクール/ウクライナ)
- 2位 ナタリア・デ・ラ・ローザ(パーロ/パシフィック/米国)
- 3位 ニコール・リオウタ(中立選手)



山田愛乃選手(イオン新体操クラブ)



井上結愛選手(イオン新体操クラブ)